パイプハウスを雪から守りましょう!

令和3~4年度、大雪により、パイプハウスが 倒壊する被害が多く発生しました。 積雪の予報が出されていますので、 雪が降るまでに、早めの対策を行いましょう。

1 降雪前までの対策

- (1)作付けのないパイプハウスではビニールを除去
- (2)ビニールの洗浄、ネット・遮光資材の除去
 - ・雪を滑り落ちやすくするため、ネット・遮光資材を 取り除くとともに、<u>汚れているビニール表面を</u> きれいにしておきましょう。
- (3)パイプハウスの補強・補修
 - ・必ず中柱を設置しましょう。
 - ・補強資材をお持ちの方は設置しましょう。



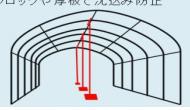
昨年被害にあったハウス



ビニール洗浄の実践事例

中柱

- ・中柱は、3~4m間隔で設置する。
- ・天井部もあて板し、固定する・ブロックや厚板で沈込み防止



中柱の設置方法



【良い例】

中柱をまっすぐ設置していて、 あて板や沈み防止がある。



【悪い例】

中柱がななめになっていて、 あて板や沈み防止がない。

2 融雪、除雪について

- ・融雪効果を高めるために、ハウス横に幅1m程の浅い溝を整備しておきましょう。
- ・除雪機を使用する場合は、十分な通路を確保しておきましょう。
- ・暖房機をお持ちの方は稼働させてください。

3 その他

- ・ハウス屋根部の積雪が多いときは倒壊の恐れがあるため、ハウス内部に入らないでください。
- ・もしもに備えて園芸施設共済に加入しましょう。

<参考資料>

福井県 雪害対策マニュアル(令和元年 11 月改訂)

養父市・朝来市・朝来農業改良普及センター・JAたじま八鹿・和田山営農生活センター NOSAIひょうご南但事務所